

海外有名選手を招待する競技大会主催者及び海外の大会に参加される選手の皆さんへの注意喚起

～ 2. 4GHz 帯プロポは、競技主催国の認証等の取得が必要～

(1) 海外有名選手を招待する競技大会主催者への注意喚起

① 2. 4GHz 帯プロポの認証

当協会ホームページの「2. 4GHz 帯プロポは電波法に基づく認定が必要」を参照してください。

② 競技大会の主催者に知っておいてほしいことを問答形式でまとめましたので、参考にしてください。

問1) 海外から有名選手を招待したいが、海外で使用している2. 4GHz 帯プロポをそのまま使用することはできますか。

答1) 我が国の電波法に基づく認証を取得していないものは、使用できません。

問2) その場合、どのようにすればいいですか。

答2) モジュールタイプのものなら我が国の認証を取得したモジュールに取り替えることで使用が可能となる場合もあります。

また、一体型のものについては、そのままでは使用できませんので、メーカー等の協力を得て一時借用などすることが必要です。

なお、借用等については、当協会に申し出ていただければ対応できるメーカー等をご紹介できる場合もあります。

問3) メーカー等の取扱説明書等によると、一飛行場あたり15台以下で運用するようにとの記述がありますが、プロポ管理で注意することはありますか。

答3) 日本科学模型安全委員会の見解では、競技大会の主催者がプロポ管理を行う必要性については、要求していませんが、競技に関係ない時間帯でのプロポの電源の「ON-OFF」については、開催要項等に注意事項として明記することを指導しています。

(2) 海外の大会に参加される選手の皆さんへの注意喚起

① 2.4GHz帯プロポの認証

2.4GHz帯プロポの使用については、各国において技術基準が相違しており、海外の競技大会に参加される選手の皆さんは、主催国の事情にあった対応が必要となりますので、事前に主催者に確認しておく必要があります。

② 海外の競技大会に参加される皆さんに知っておいてほしいことを問答形式でまとめましたので、参考にしてください。

問1) 日本で認証を取得した2.4GHz帯プロポをそのまま使用したいのですが。

答1) 各国において技術基準が相違するため、そのままでは使用できません。

問2) その場合、どのようにすればいいのですか。

答2) まず主催者に確認することが大事です。モジュールタイプのものならその国の認証を取得したモジュールに取り替えることで使用が可能となる場合もあります。

また、一体型のものについては、そのままでは使用できませんので、メーカー等の協力を得て一時借用などすることが必要です。

なお、借用等については、当協会に申し出ていただければ対応できるメーカー等をご紹介できる場合もあります。